

保証季報



—平成30年度—
第Ⅱ四半期

四半期事業概況

月別事業概況

未来へ歩む京の企業

株式会社 京都模型

金融機関紹介

京都信用金庫 長岡支店

竹の里・乙訓

向日市

お知らせ

創業セミナー「京都やましろ創業塾」に

講師を派遣しました

産学連携コーナー

向日市 / 竹の^{みち}径

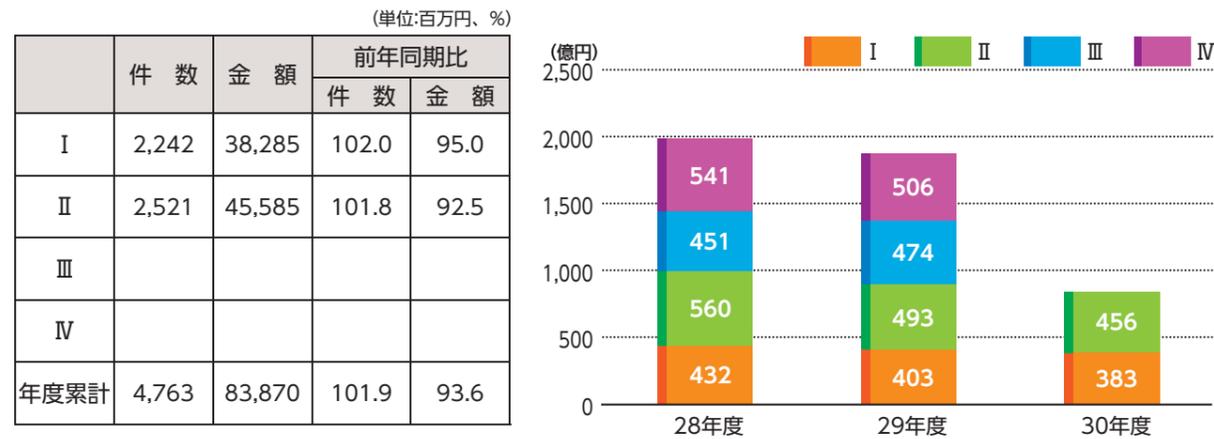
あなたの企業の一員に



京都信用保証協会

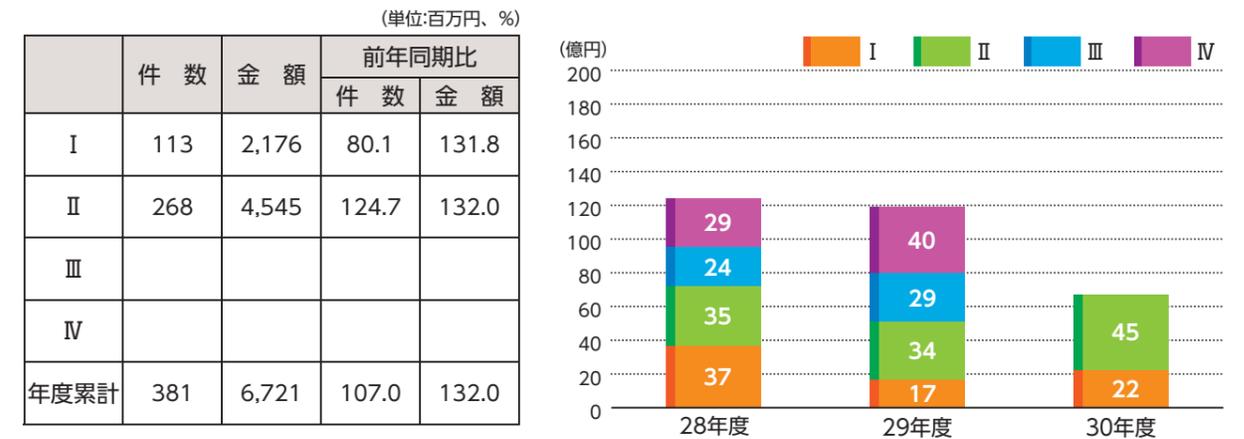
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

保証承諾



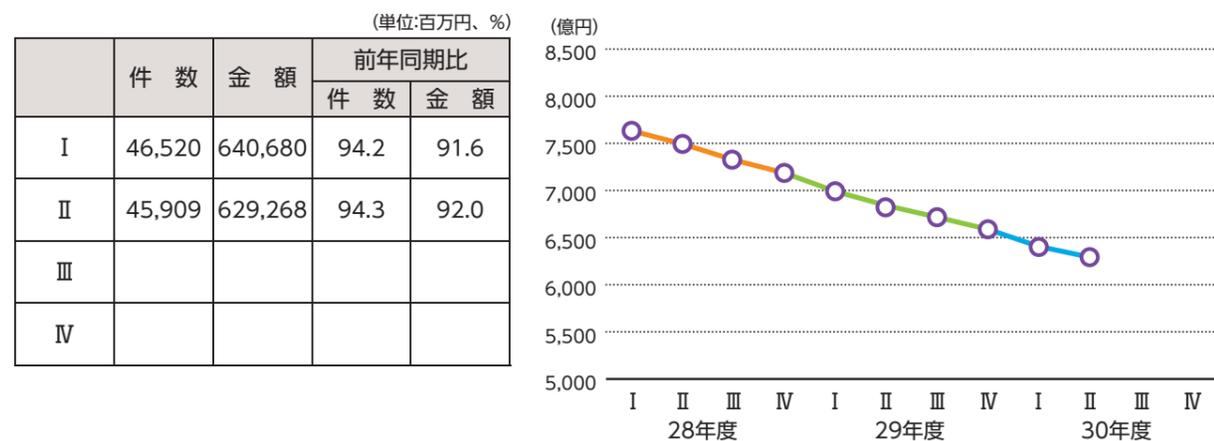
平成30年度第II四半期の保証承諾は2,521件、45億85百万円となりました。前年度と比べ件数で101.8%、金額で92.5%となり、件数は前年度を上回り、金額は前年度を下回りました。

代位弁済



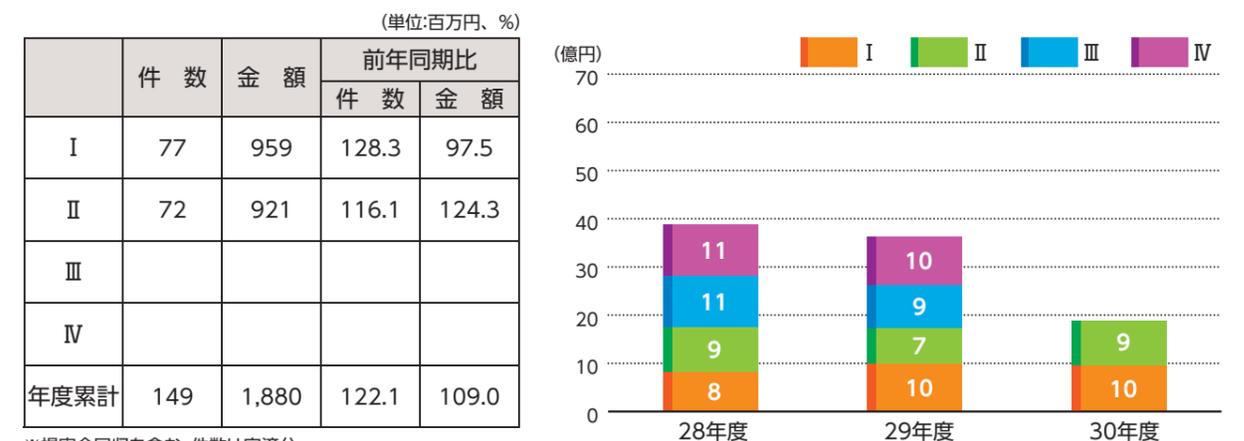
平成30年度第II四半期の代位弁済は268件、45億45百万円となりました。前年度と比べ件数で124.7%、金額で132.0%となり、件数、金額ともに前年度を上回りました。

債務残高



平成30年度第II四半期の保証債務残高は45,909件、6,292億68百万円となりました。前年度と比べ件数で94.3%、金額で92.0%となり、件数、金額ともに前年度を下回りました。

求償権回収



※損害金回収を含む。件数は完済分。

平成30年度第II四半期の求償権回収は72件、9億21百万円となりました。前年度と比べ件数で116.1%、金額で124.3%となり、件数、金額ともに前年度を上回りました。

保証承諾				
月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	636	11,662	103.4	105.1
5	762	12,672	107.0	98.3
6	844	13,951	96.9	85.5
7	862	14,712	117.6	103.1
8	833	15,003	108.0	102.6
9	826	15,871	84.9	77.9
小計	4,763	83,870	101.9	93.6
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	4,763	83,870	101.9	93.6
事業計画	-	175,000	-	-
全国累計	316,540	4,028,582	100.2	101.1

※全国累計は速報値。

保証債務残高				
月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	47,030	653,394	94.3	91.8
5	46,781	646,084	94.3	91.7
6	46,520	640,680	94.2	91.6
7	46,306	635,851	94.3	91.8
8	46,096	632,583	94.3	92.0
9	45,909	629,268	94.3	92.0
上期平残	46,440	639,643	94.3	91.8
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	-	600,000	-	-
全国累計	2,403,624	21,514,523	94.4	93.9

※全国累計は速報値。

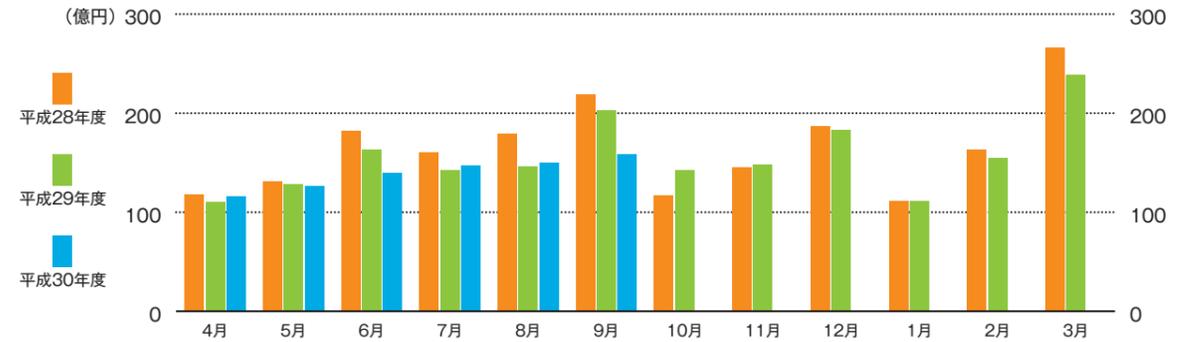
代位弁済				
月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	45	614	68.2	68.3
5	34	528	89.5	104.4
6	34	1,034	91.9	419.3
7	80	1,406	109.6	116.3
8	60	1,087	84.5	99.4
9	128	2,051	180.3	180.1
小計	381	6,721	107.0	132.0
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	381	6,721	107.0	132.0
事業計画	-	15,000	-	-
全国累計	18,233	173,003	101.8	99.5

※全国累計は速報値。

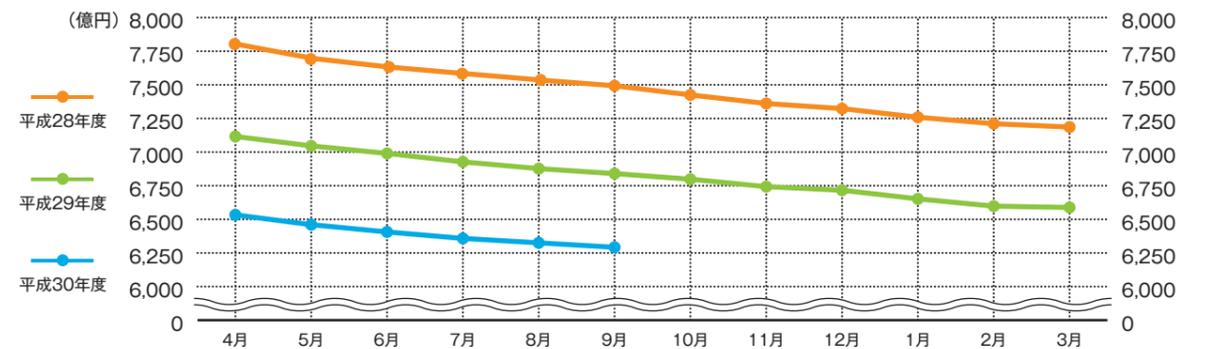
求償権回収				
月別	件数	金額	前年度比	
			件数	金額
4	23	292	104.5	97.5
5	23	280	82.1	73.0
6	31	387	310.0	128.7
7	27	351	117.4	143.7
8	28	287	164.7	106.6
9	17	284	77.3	124.5
小計	149	1,880	122.1	109.0
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	149	1,880	122.1	109.0
事業計画	-	3,100	-	-
全国累計	-	53,876	-	87.3

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。

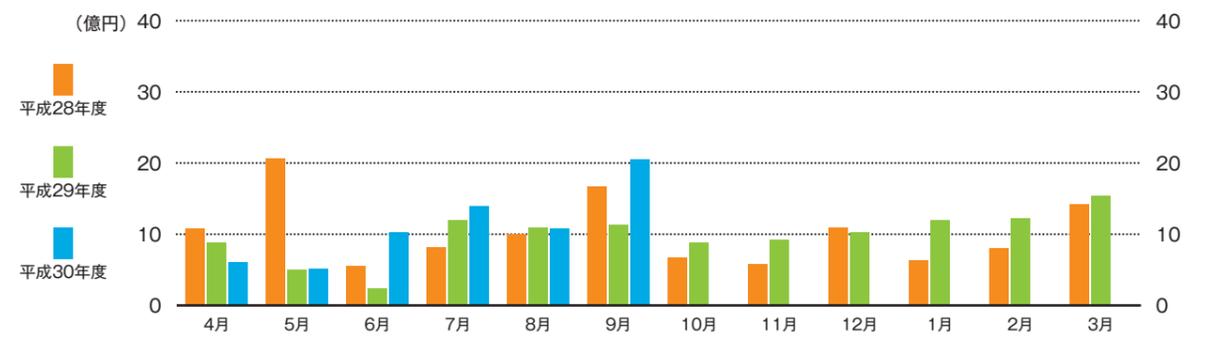
保証承諾



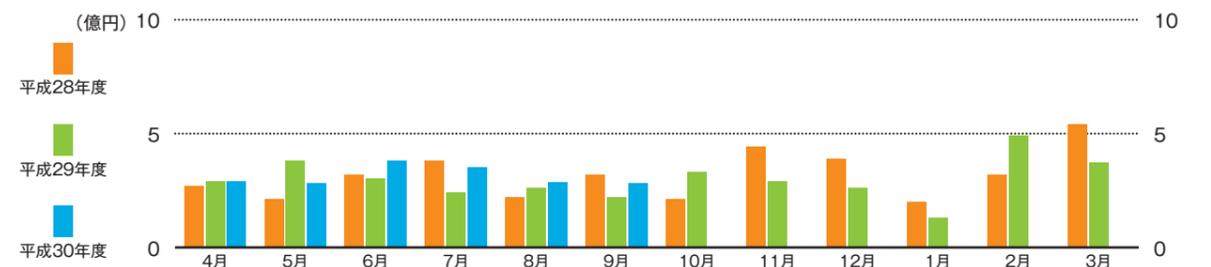
保証債務残高



代位弁済



求償権回収

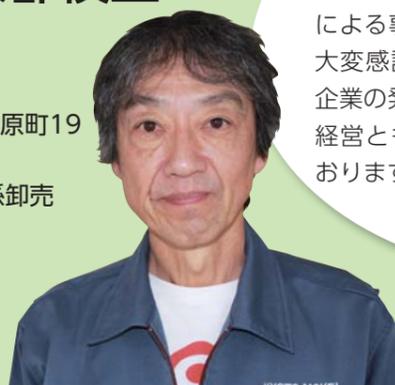




株式会社京都模型はプラモデル・鉄道模型等の卸売業を営んでおられます。今回、同社社長の亀村隆司様に、同社のあゆみや今後の展望についてお話を伺いました。

株式会社 京都模型

代表者／亀村 隆司
住所／京都府京都市南区吉祥院石原町19
従業員数／18名
事業内容／プラモデル・ホビー関係卸売
創業／昭和18年(1943年)12月
設立／昭和34年(1959年)6月



代表取締役
亀村 隆司 様

保証協会へメッセージ

財務体制の改善など、保証協会の経営支援による事業の発展に力強い援助をいただき、大変感謝しております。今後とも、京都の企業の発展や京都文化の振興に対して金融・経営ともにご支援をいただければと思っております。

仕事と趣味のジレンマ

株式会社京都模型は、プラモデル(ガンダム等)や鉄道模型、ラジコン模型、フィギュアおよびそれらの関連用品を取り扱う卸売業者です。全国の玩具メーカー約500社と取引関係を有し、取扱品目は約10万種類にも上ります。創業75年と業歴が長く、仕入先や販売先との強固な信頼関係を築いてきた同社の亀村社長に、お話を伺いました。

「私が当社で働きはじめるまで、伯父と父、祖母の三人で事業を行っていました。私はというと、家業が影響し、子供の頃からプラモデルでよく遊んでいたのですが、事業を継ぐことは全く考えておらず、大学卒業後は大阪の工業計測器メーカーに就職し営業担当をしていました。」



伯父に代わり社長に就任した父を支えるため、46歳で勤務していた会社を辞め、家業を手伝う決断をしたと話されます。

「プラモデルを趣味で楽しんでいたとはいえ、経験のない業界で働くことについては、とても不安でした。これまで事業に携わったことが無く、この業界の常識も分からなかったため、父と意見が衝突することもありました。また、仕事と趣味を混同してはいけないと思い込んでいた私にとって、当時は仕事に対するモチベーションを維持することが難しく、悶々とした日々を送っていたのを覚えています。」



仕事を楽しく、誇りを持って行う

仕事を行う上で大切にしていることや、今後の展望について伺いました。

「ある日、担当税理士が主催する働き方に関する研修を受けた際、『仕事を楽しむ』ことの大切さを教わったことがありました。それから仕事に対する意識が変わり、自分が心から楽しいと感じることを仕事にできており、より多くの人にプラモデルの楽しさを知ってもらいたいと考えようになりました。今では、私が共同で会長を務める関西模型卸会の主催で、プラモデルの展示会を開催しています。仕事を楽しく、誇りを持って働くことによって、仕事に対する考え方の幅が広がります。今後は、関東圏にも販路を広げ、事業規模を拡大させるとともに、当社が扱う商品を少しでも多くの人に知ってもらいたいと思っています。」



同社は、多様な取扱商品と取引先との強固な信頼関係を有しており、関西圏内で高いシェアを誇っています。また、現在は社長ご自身や従業員の外部研修への派遣による人材育成などにも注力されておられ、より良い職場環境作りにも取り組んでおられます。趣味・娯楽を支える企業だからこそ、自らも仕事を楽しむべきだという強い志を伺うことができました。



第3回 おおさかホビーフェスの開催について

亀村社長が共同で会長を務める関西模型卸会の主催による「第3回 おおさかホビーフェス」が開催されます。当日は、新製品の展示コーナーの設置やイベント限定商品の販売等を行います。ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。

日時 2018年10月28日(日) 9:00 ~ 16:00 (最終入場15:30)
会場 インテックス大阪 3号館
出展企業 73社 ※2018年8月22日現在
問合せ おおさかホビーフェス事務局(放送出版プランニングセンター内)
TEL 06-6762-8075





京都信用金庫 長岡支店

長岡京市開田 3-3-1



支店の沿革

- 昭和40年 3月 長岡京市庁舎の隣地に長岡支店開設
- 平成30年 6月 現在地(旧店舗の向側)に新築移転

保証協会へメッセージ

地元中小企業を共に支えていくパートナーとして心強く思っております。良い時も、厳しい時も共に力を合わせて企業を支えることで、地域経済の健全な発展に寄与する役割を果たしていきたいと考えています。協働パートナーとして今後ともよろしくお願いいたします。



支店のスローガン

**「お客様の立場に立って考えることで
強固な信頼関係を築き、信頼度
ナンバーワンの店舗になろう！」**

支店開設 53年の歴史の中で、お客様との一定の信頼関係は築けていますが、更なる強固な信頼を醸成するためには、自分が売りたい商品ではなくお客様が求めるものを提供していくことが重要です。強固な信頼関係に基づき真っ先に相談される店舗を目指しています。

●支店管内の産業の特色及び 中小企業金融の取組などについて

長岡京市の中心街は阪急線とJR線に挟まれた位置にあり、西側は住宅街が、東側には国道171号線沿いに大手製造業の本支社工場が立ち並び、その協力工場を主とした中小企業が集積しています。当店は、取引先との信頼関係を基盤としながら、単なる金融支援を行うだけでなく、中小企業経営者の事業パートナーとなることを目指しています。

●これまでで一番心に残る体験

お客様から本社屋を新設されると聞いたとき、融資案件の売込みを一切せず、社長の本社屋建設に関する夢を聞き、それを実現するために宮大工の修行経験のある工務店を紹介しました。社長の夢を取り入れた建設計画ができた時点で初めて融資についてお聞きすると、「他から良い条件の融資の提示があるが、最初から融資は御庫にお願いすると決めていた。」と言われ融資を実行することができました。顧客本位が実践できた事案であり、その後の信頼関係も強固なものとなりました。

●保証協会との連携について

経営基盤が磐石でない中小企業の金融支援において保証協会と協調することが最も基本的な連携であると考えます。様々な保証制度を活用して円滑な資金供給を図ることが中小企業金融では重要であるため、今後もより連携を強化していきたいと考えます。

●職員の方々へのアドバイス

自らの利益(業績)のみを追いかける者は、自分勝手なお願い営業に終始し、顧客の信頼が得られないまま業績に繋がる機会を失う。顧客の利益(メリット)から検討した提案は、有益な情報を提供しながら強い信頼関係(=絆)を醸成する。信頼できる担当者として相談を聞く機会が増加し、結果として業績に繋がることを伝えています。



「努力を惜しむものに成長も成功もない。」

相手から信頼を得るには、相手の求めることに対して真剣に取り組むことが必要です。「相手」とはお客様であり金庫です。その努力を惜しむ者は信頼を得られないだけでなく、努力することに伴うノウハウやスキルも身に付かないため成長もしません。また、成長のない者に成功はありません。だからこそ努力を惜しまず果敢にチャレンジしなければならないと指導しています。



支店長 高田 正也 様





竹の里・乙訓

平成26年度から取り上げた「海の京都」・「森の京都」・「お茶の京都」に続き、京都府が推進している「竹の里・乙訓」を特集します。

「竹の里・乙訓」は、四季折々の豊かな自然や、由緒ある寺社、古墳や城址などの歴史遺産にも恵まれた乙訓地域の魅力を広く発信していく取り組みです。

特集の第一回目は、美しい竹林が広がり、かつては、長岡京(784～794年)の中心地でもあった、自然と歴史にあふれるまち、向日市です。

今回、向日市役所様のご協力のもと、「竹の里・乙訓」を体験させていただきました。



向日神社 ～町を見守り続ける古社～

初めに紹介するのは、養老2年(718年)に創建され、今年で御鎮座1300年の佳節を迎える向日神社です。元来、向日神が祀られていた上ノ社に、火雷神、玉依姫命、神武天皇が祀られていた下ノ社が合祀され、現在の向日神社が誕生したと言われています。文明12年(1480年)の土一揆では、農民が神社に集結し、神の前で一揆の誓いをかわす等、当時から向日神社は地域の守り神として象徴的存在でした。

西国街道に面した鳥居をくぐれば鎮守の森に向かって石畳の参道があり、桜や楓の並木が続きます。日頃は散歩やジョギングを楽しむ住民が行き交う、交流の場になっています。境内の正面には舞楽

殿、その後ろには拝殿が建ちます。

向日神社の95代宮司である六人部是継様にお話を伺いました。

「本殿は建築開始から今年で600年になります。三間社流造と呼ばれる建築様式で、室町時代の同建築を代表する建物です。また、今年が御鎮座1300年の奉祝の年でもあります。10月27日には前日祭、28日には当日祭が行われ、舞楽殿での奉祝行事やジャズ、ブラスバンドの演奏を楽しめます。また、春には桜、秋には紅葉の大変美しい景色を堪能することができます。当神社を含めた西国街道沿いの歴史を探访するウォーキングも人気です。ぜひお越しください。」



向日神社



参道



向日神社
宮司
六人部 是継 様

中小路家住宅 ～元気を生み出す旧家～

次に紹介するのは、中小路家住宅です。現有の建物は弘化5年(1848年)に造立され、主屋に上質なつくりの座敷を備えた大型民家で、西国街道沿いの歴史を感じることができます。中に入ると旧家の持ち味を活かした喫茶室も設けられています。建物を所有する中小路忠也様ご夫婦にお話を伺いました。「元々、この建物は居住用でしたが、平成20年(2008年)に国の登録有形文化財に登録されたことで、見学を希望される方がいらっしゃるようになりました。そして私たちが50代後半で第二の人生を考えていた頃、友人からジャズライブのお誘いをいただいた折に、それなら近隣の方にもお声掛けして我が家でジャズライブを開催してみてもどうか、という話になりました。実際に開催してみると大変好評で、次の

企画の提案やお茶を飲めるようにして欲しいといった要望を次々といたくださるようになり、それに応え続けて現在に至ります。人とのふれあいは元気の源です。お越しになられる方は60歳を超えた方が多いのですが、皆さん元気でいらっしゃいます。そんな皆さんから私たちは元気をもらっていますし、そのおかげで今まで続けてこれました。これからも一緒に楽しんでいけたらいいなと思っています。」

中小路家住宅は地域の方々の憩いの場所として親しまれています。ジャズライブだけでなく、皆で歌を楽しむ歌声喫茶や音楽ライブも開催されていますので、ぜひ足を運んでいただき、一緒に楽しんではいかがでしょうか。



中小路家住宅



ジャズライブ



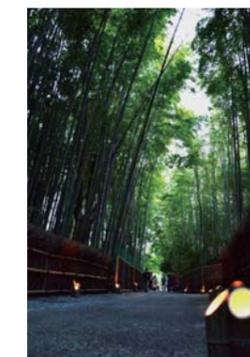
中小路家住宅
中小路 忠也 様



向日市は、京都盆地の南西部に位置し、市域面積が7.72km²の西日本一コンパクトな市です。

市西部にある向日丘陵の竹林は、良質なタケノコの産地として全国に知られています。その中に続く1.8kmの散策道「竹の径」は、竹穂垣など8種類の竹垣が整然と連なり、竹林浴の地として親しまれています。

秋には、「竹の径・かぐやの夕べ」を開催します。4,000本以上の竹行灯(あんどん)に明かりが灯され、「竹の径」を幽玄で神秘的な雰囲気醸し出し、訪れた方々に楽しんでもらっています。



創業セミナー「京都やましろ創業塾」に講師を派遣しました

平成30年9月9日、京田辺市商工会館において開催された「京都やましろ創業塾」に、当協会山城支所職員を講師として派遣しました。

当日は「信用保証協会による創業支援について」というテーマで講演を行い、創業保証や創業バリューアップサポート、創業チャレンジ窓口について説明を行いました。



大学連携型インターンシップの取組み！



8月13日～24日の間、京都産業大学から2名のインターンシップ生を受け入れました。

カリキュラムは、信用保証協会の概要や業務内容の説明に始まり、実際の保証申込み案件を題材にした(模擬)保証審査、事業承継の悩みを抱える事業者や再生支援先などの企業訪問、現在当協会で発足しているプロジェクト会議への参加など、企業支援部門における業務を体験してもらう内容としました。

また、京都の伝統産業である清水焼や西陣織の視察研修や、京都のお盆の風物詩でもある「五山の送り火」鑑賞会にも参加してもらい、京都ならではの文化にも触れていただきました。

インターンシップ生は最初こそ慣れない環境に緊張していたようですが、徐々に雰囲気にも慣れ、職員や訪問先の企業でも積極的に質問する姿が見られるようになりました。われわれ職員も、学生2名の若さや積極性に触れて、元気や活力をもらえたように思います。



最終日は、インターンシップ修了式で修了証書を交付し、無事に全日程を終えることができました。

10日間に亘るインターンシップは当協会としても初めての取組みでしたが、京都における文化や産業、地域における中小企業・小規模事業者の使命や魅力、また当協会における支援内容やプロセスなどを感じ取ってもらえたのではないかと思います。地域人材育成の観点から、次年度以降も受入れを継続していきたいと考えています。

産学連携コーナー

当協会は平成30年3月に京都府立大学、京都産業大学、及び龍谷大学と地域の活性化や、人材育成、産学公連携の推進に関し、包括連携協定を締結いたしました。

この度、同協定の一環として次の取組みを行いましたのでご紹介します。今後も様々な関係機関との連携強化を行ってまいります。

大学にて出張講義を行いました

平成30年7月4日に京都産業大学、同月11日に京都府立大学にて当協会の職員が講義を行いました。講義では、「京都信用保証協会の経営支援」をテーマに、信用保証協会の役割や仕組み、経営支援を

含む業務内容について説明しました。普段、信用保証協会と関わることのない学生の方に、信用保証協会の業務を深く理解し、興味をもっていただける貴重な機会となりました。



本所

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地 京都府中小企業会館内

●業務区域／京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電話

●FAX

保証業務課	：(075) 314-7221	(075) 314-2034
企業発展推進課	：(075) 314-7226	(075) 321-6117
保証審査課	：(075) 314-7227	(075) 314-8111
創業・経営相談課	：(075) 314-7221	(075) 321-6117
経営中支援課	：(075) 314-7222	(075) 321-3043
管理第一課	：(075) 314-7225	(075) 322-1038
管理第二課	：(075) 314-7225	(075) 322-1038
コンプライアンス室	：(075) 314-7223	(075) 321-6331
総務課	：(075) 314-7223	(075) 321-6331
人事課	：(075) 314-7965	(075) 321-6331
電算統計課	：(075) 314-7224	(075) 314-3545
監査室	：(075) 314-7223	(075) 321-6331

専用相談窓口

●電話

事業承継サポートデスク：(075) 314-7229

海外展開サポートデスク：(075) 321-7228



平成31年2月頃、四条室町南東角の京都経済センターに移転を予定しています。

山城支所

〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

●業務区域／宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、相楽郡、綴喜郡、久世郡

●電話／ ●FAX／

保証関係：(0774) 43-8822 保証関係：(0774) 43-8899

管理関係：(0774) 43-8823 管理関係：(0774) 43-8824



中丹支所

〒620-0804 福知山市石原2丁目24番地

●業務区域／福知山市、綾部市、舞鶴市

●電話／(0773) 27-6156 ●FAX／(0773) 27-6158

南丹支所

〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

●業務区域／亀岡市、南丹市、船井郡

●電話／(0771) 22-1041 ●FAX／(0771) 22-6737



丹後支所

〒629-2503 京丹后市大宮町周枳2226番地3

●業務区域／宮津市、京丹后市、与謝郡

●電話／(0772) 68-0601 ●FAX／(0772) 68-0613



表紙の写真／竹の径

良質なタケノコの産地として知られる向日市にある、全長約1.8kmの竹林道。青々とした竹林と8種類の竹垣が道の両脇に整然と連なるその情景は、京都府の文化財(文化的景観)にも登録されている。毎年秋には夕間に4,000本以上の竹行灯が並んだ幻想的な雰囲気を楽しめる「竹の径・かぐやのタベ」が開催されており、癒しの散策路として親しまれている。

